

## 親愛なる iNTACS メンバー、SPICE アセッサー、そして intacs®の友人の皆様！

2024 年も残すところ数か月となり、今年の結果を振り返るとともに、これからの展望を見据えるのに絶好の時期となりました。今回のニュースレターでは、皆様にお伝えしたいエキサイティングな最新情報や洞察をお届けいたします。

まず、いくつかの iNTACS 手続きに関する最新ニュースをお伝えします。これにより、業務をより良くするための改善点や変更点について、十分な情報を提供できることを目指します。

また、iNTACS 副会長兼マネージングディレクターである Lars Dittmann との独占インタビューを特集します。Lars は iNTACS のビジョン、経験、そして今後の方向性について語り、見逃せない貴重な洞察を提供してくれます。

さらに、新しい国際コミュニティ結成の喜ばしいニュースもお届けいたします。国際コミュニティは、私たちのグローバルネットワーク全体で協力、革新、そしてサポートを促進することを目的としており、知識とアセスメントの経験を共有するために、私たちの結束を強めてくれます。

このニュースレターをお楽しみいただき、今年最後の数ヶ月を本当に素晴らしいものにしましょう！

今後ともよろしく願いいたします。

iNTACS"情報管理"WG より

## 目次

<b>エグゼクティブボードからのお知らせ</b> .....	<b>3</b>
<i>iNTACS e.V. メンバーコンベンション 2024</i>	3
2024 年 10 月からの <i>intacs</i> ® 「アセッサー認定」手続きの変更	3
PAM 拡張ドメインの適用に必要なアセッサーの能力の明確化	5
Automotive SPICE® 4.0 アップグレードトレーニングの日本語版がリリース	5
IT サービスのための SPICE - 2025 年からの独立したトレーニングおよび認定体系	5
情報を受け取るためのメールアドレスの更新	5
Lars Dittmann 氏( <i>iNTACS</i> 副会長兼マネージングディレクター)へのインタビュー	6
<b>iNTACS の各 WG からのお知らせ</b> .....	<b>7</b>
<i>iNTACS</i> ”試験”WG	7
<i>iNTACS</i> ”モデリング&シミュレーション SPICE”WG	8
<b>国際的 SPICE コミュニティ/ネットワークからのお知らせ</b> .....	<b>10</b>
2 つのコミュニティが <i>iNTACS</i> 公式サイトに新登場(オーストリア、スロベニア/クロアチア/セルビア)	10
<b>SPICE 関連カンファレンスのお知らせ</b> .....	<b>11</b>
<b>認証機関からのお知らせ</b> .....	<b>12</b>
VDA QMC®からののお知らせ	12
<b>免責事項、商標および商号</b> .....	<b>13</b>
商標	13
翻訳	14
ご意見およびフィードバック	14

## エグゼクティブボードからのお知らせ

### iNTACS e.V. メンバーコンベンション 2024

2024 年の iNTACS e.V. バーチャルメンバーコンベンションは、2024 年 9 月 13 日（午後 1 時～午後 3 時 CEST）に開催されます。メンバーの皆様には、招待状と議題をメールおよび書面でお送りいたします。もちろん、ご質問やご要望がございましたら、いつでもエグゼクティブボード（[executive@intacs.info](mailto:executive@intacs.info)）までお気軽にお問い合わせください。

*備考: iNTACS の「メンバー」ではない認定アセッサーには、招待は送られませんので、参加や投票もできません。個人メンバーおよび法人メンバーのみが招待されます。*

### 2024 年 10 月からの intacs® 「アセッサー認定」手続きの変更

アセッサーおよびインストラクターの認定体系は、2024 年 10 月 1 日から変更されます。旧バージョン「[intacs06-004e\\_proc\\_cert\\_V9\\_3\\_LG.pdf](#)」は 2024 年 9 月 30 日をもって無効となります。本記事では主な変更点を紹介いたします。おそらく最も重要な変更点は、「プロセスエキスパート」資格の導入です。また、改訂された EE コンセプトにもご注意願います。すべての書類は公式ウェブサイト <https://intacs.info> にログイン後、ご確認ください。

2020 年代初頭以来、アセッサーおよびインストラクターは主に開発組織をアセスメントするために訓練され、認定されてきました。現在、世界中で 7,000 人以上のアセッサーがいます。

プロジェクトの成功の基盤はプロジェクト開始時に築かれるため、プロジェクトの進行中にプロセス能力を評価するのではなく、SPICE に従ってプロジェクトを設定し実行することが大切です。私たちは、特に VDA® QMC® AK13 との協力のもと、この新しい資格の導入を進めてまいりました。プロセスエキスパートトレーニングは、主に技術開発プロジェクトに従事する方たちを対象としています。これにより、開発プロジェクトの統制力、パフォーマンス、および目標達成を支援することができます。既存のアセッサーレベルには変更はなく、アセッサーがエキスパートレベルに格下げされることはありません。

拡張ドメインのアセスメントに関する新しいルールも追加されました。拡張ドメインの「公式」アセスメントの場合、アセッサーチームのメンバーのうち、少なくとも 1 人は拡張ドメインのトレーニングを受講し合格している認定アセッサーである必要があります。詳細については、次の記事である「PAM 拡張ドメインの適用に必要なアセッサーの能力の明確化」をご覧ください。

また、コンピテントアセッサー候補者の観察に関するセクションが追加され、観察者に求められる要件がさらに詳しく説明されています。たとえば、コンピテントアセッサー候補者の観察者は、少なくとも 5 件のカテゴリ A または B（ISO/IEC 33002 に基づく）の評価を自ら管理した intacs®認定コンピテントアセッ

サーでなければなりません。プロビジョナルレベルのインストラクターの観察者は、少なくとも 5 回の intacs®認定プロビジョナルアセッサー「または」intacs®認定プロセスエキスパートおよびプロビジョナルアセッサー「トレーニングセッションを実施している必要があります(観察が行われた初回のトレーニングは除く)。

規程文書にはさらに多くの変更がありますので、時間をかけてご確認ください。新しい手続きは、2024 年 10 月上旬から適用開始となります。ご自身のアカウント情報でログインし、「ユーザー」>「ダウンロード」>「アセッサー認定ドキュメント」>「手続き」の順にクリックしてください。

## PAM 拡張ドメインの適用に必要なアセッサーの能力の明確化

複数の PAM 拡張ドメインの導入に伴い、PAM 拡張ドメインを適用するアセスメントに際し、ISO/IEC 33xxx/intacs®や VDA®/intacs®の自動車関連ルールに準拠するために必要なアセッサー資格に関する質問が多数寄せられました。

- intacs®認定アセッサーは、各 PAM 固有のトレーニング、拡張ドメインのトレーニングを受講・合格している場合、資格が与えられます。ただしドメイン固有の資格が適用される場合もあります。
- PAM 拡張ドメインの「公式」アセスメントを実施する場合、少なくとも 1 人のアセッサーチームメンバーが拡張トレーニングを受講・合格している必要があります。
- 「公式」アセスメントとは、有効な ISO/IEC 33xxx/intacs®または VDA®/intacs®のルールに従って実施され、EE (Experience Evidence) が付与されるアセスメントを指します。
- 技術的専門家は、認定アセッサーの追加資格(PAM 拡張ドメイン)の代替にはならず、アセッサーチームには入れません。インタビューの参加者にはなれますが、アセッサーには入れません。

## Automotive SPICE® 4.0 アップグレードトレーニングの日本語版がリリース

iNTACS は、2024 年 7 月に Automotive SPICE® 4.0 アップグレードトレーニングの日本語版トレーニング資料をリリースしました。トレーニングプロバイダーには既に通知済みです。

## IT サービスのための SPICE - 2025 年からの独立したトレーニングおよび認定体系

iNTACS ワーキンググループ「IT サービスのための SPICE」は、2025 年からのこの PAM/PRM に対応するための専門家およびアセッサー向けのトレーニング資料を提供します。これは、業界やコミュニティからの需要の増加に伴い必要となったものです。この目的のために、既存のトレーニングがさらに改善され、今後はコンピテントアセッサートレーニングも用意されます。これに伴い認定体系および関連ルールも更新されます。このように iNTACS は今後独立したトレーニングおよび認定体系を開発してまいります。最新情報は公式ウェブサイトでご確認ください: <https://intacs.info/training-center>

## 情報を受け取るためのメールアドレスの更新

イベント、G4S イベント、ニュースレター、パイロットトレーニングコースの日程などの情報を引き続きメールでお送りします。過去の配信実績を振り返ってみると、メールアドレスが古くてエラーで返ってくる場合が多々あります。皆様にはメールアドレスを常に最新の状態に保っていただけますようお願い申し上げます。これが関連情報を確実に受け取るための唯一の方法です。問題がある場合は、ユーザーサポート [usersupport@intacs.info](mailto:usersupport@intacs.info) までご連絡ください。

## Lars Dittmann 氏(iNTACS 副会長兼マネージングディレクター)へのインタビュー

インタビュー: Rajesh Ganji 氏、Christian Knüvener 氏

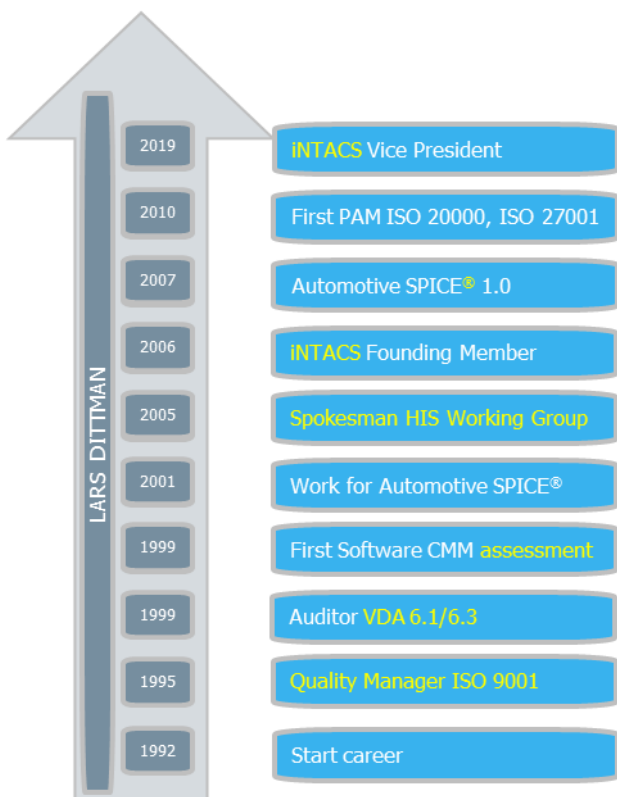


図 1 : Lars Dittmann 氏の重要マイルストーン

### Q. あなたをプロセス業界に駆り立てるものは何ですか？

A. 私は心の底から品質が好きです。特にソフトウェア開発においては、品質が人々の毎日の仕事を支援するからです。そのためには、ソフトウェアが信頼を確保するために良好な機能性と品質を備えていなくてはなりません。今日ソフトウェアはあらゆる場面で活躍しているため、品質が最も重要です。過去 35 年間プロセスと品質に取り組んできたことが、今の私の基盤となっています。今の私の原動力はこの遺産を未来と次世代に引き継いでいくことです。

### Q. iNTACS とその未来についての見通しは？

A. iNTACS は 2006 年に設立されて以来、成長を続けています。主に自動車業界向けの認定体系を確立することを目的としており、2007 年に ASPICE が発行されました(2004 年から 2007 年まで作業)。自動車業界には独自の認定体系が必要であり、今日では全てのアセッサーが ASPICE の継続的な学習を iNTACS に期待していると言えるでしょう。

iNTACS はまた、ISO 15504 の展開および 33000 シリーズへの移行において、業界からの実践的な経験とサポートを得ながら、重要な役割を果たしてきました。今後は、iNTACS が VDA と提携し、ワーキンググループ間の協力を継続することで、自動車業界と非自動車業界の両方に対応する統合プロセスモデルが生まれ、アセッサーやアセスメントが自由に拡張ドメインを取捨選択できる機会が生まれるでしょう。

### Q. 業界のロールモデルとして、次世代に伝えたいメッセージは？

A. どんな地位にしようとも、グローバルコミュニティとして団結することに、規律と献身をもって邁進してください。最も重要なのは、仕事を楽しまつつも、きちんと結果を出すことです。



エグゼクティブボード担当者：

Lars Dittmann ([lars.dittmann@intacs.info](mailto:lars.dittmann@intacs.info))

## iNTACS の各 WG からのお知らせ

### iNTACS“試験”WG

#### 試験の標準化

トレーニング日数が多岐にわたるようになったため、日数と試験の間に透明性と一貫性を確立するために、試験体系を整理する必要がありました。

2024 年 10 月 1 日より、試験体系は以下のように変更されます。試験の質問数や出題項目は下表のようにトレーニング日数に基づいて設定されました。また、試験時間自体と非母国語による受験の際の追加時間も下表に準じます。


いずれの試験も正答率 75%が合格基準です。正確な必要正答数も下表にてご確認いただけます。

多くのトレーニングコースでは既にこの体系が適用されているため、変更はありません。Intacs®公認プロビジョナルアセッサートレーニングの期間が 5 日から 4 日に短縮されるため、試験もそれに応じて変更されます。

トレーニング 日数	設問数	時間	追加時間	必要正答 数 (~75%)
2	30	45	15	22
3	45	60	20	34
4	60	75	25	45
5	75	90	30	56
7	100	120	40	75

表 1: トレーニング日数に応じた試験の新ルール

この情報は既に認証機関およびすべてのトレーニングプロバイダーには通達済です。

	<b>担当者:</b> Frank Besemer ( <a href="mailto:frank.besemer@intacs.info">frank.besemer@intacs.info</a> ) iNTACS“試験”WG リーダー
---	--

## iNTACS”モデリング&シミュレーション SPICE”WG

モデルやシミュレーションに対する信頼が薄いと、使用や適用が避けられてしまいます。航空宇宙産業は30年前よりこの問題に取り組み始め、基礎的なコンセプトや手法、シミュレーション成熟度モデルを提案してきました。自動車業界では、特に高度自動運転車両の開発と承認(ECE/TRANS/WP.29/2023/44-自動運転システムの検証ガイドラインまたは EuroNCAP Vision 2030)において、仮想テストのための信頼できるシミュレーションが求められています。他の分野、例えば鉄道 (CEN/TR 17833:2022 - 鉄道アプリケーション - シミュレーションの使用に関するガイダンス) や医療 (FDA-2021-D-0980 - 医療機器提出における計算モデリングとシミュレーションの信頼性評価) などでも同様の動向が見られ、規制当局がモデルやシミュレーションに特定の要件を課すことが本質的に求められています。

これらの新しい境界条件により、モデリング&シミュレーションに対する位置づけや認識が一新され、それに伴ってシミュレーションの実施と取り扱いについて新しい方法が要求されます。モデルとシミュレーションの品質保証は、(物理的およびデータ駆動型の)情報に基づいた意思決定支援や意思決定自体にとって重要です。

このような背景を踏まえ、iNTACS”モデリング&シミュレーション SPICE”WG は、モデリング&シミュレーションへの信頼を構築するために、固有の PAM を開発しました。現在のバージョン(M&S SPICE v0.9)は iNTACS ウェブサイトで公開されており、v1.0 は 2024 年末に予定され、トレーニングは 2025 年第 2 四半期に開始されます。

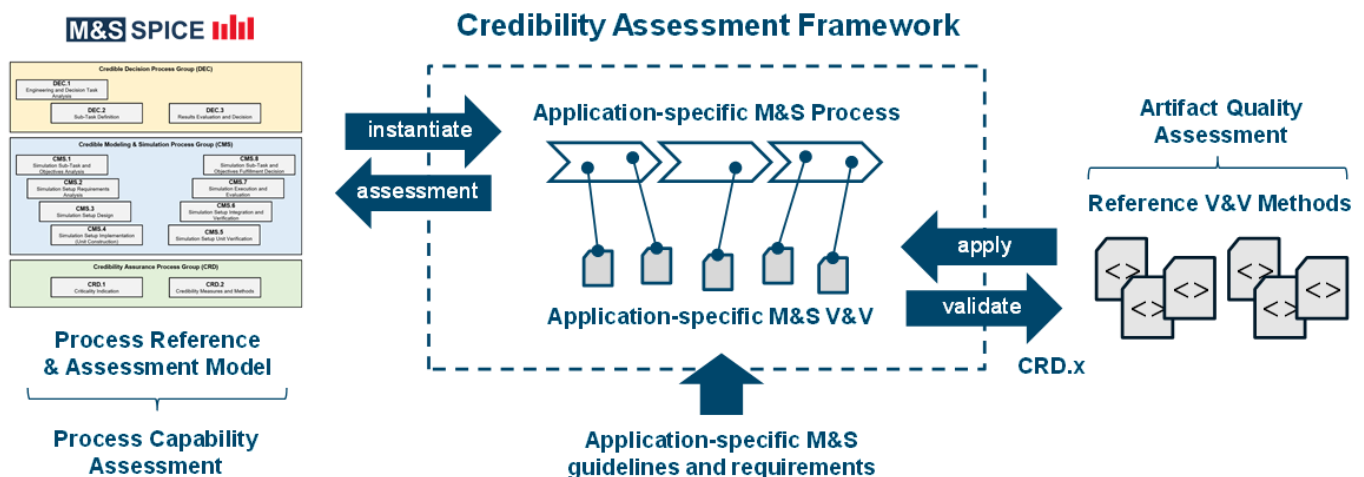


図 2：信頼性アセスメントフレームワーク


上図は、品質保証されたシミュレーションの実証のための、いわゆる信頼性アセスメントフレームワークと M&S SPICE の関係を示しており、M&S SPICE はモデリングおよびシミュレーションのプロセス能力評定のための堅実な基盤として機能します(図は M&S SPICE v0.9 仕様書からの引用)。

当 WG の主な目標は、Automotive SPICE®に触発された prostep ivip 協会の「信頼できるシミュレーションプロセスフレームワーク」に基づき、モデルベースの製品開発および運用の範囲内で、モデリング&シ

ミュレーションの構造化された適用を可能にする、ドメイン独立の「モデリング&シミュレーション SPICE」アセスメントモデルを提供することです。

## 目標:

- ISO/IEC 33xxx シリーズに従い、シミュレーションプロセスフレームワークを参照プロセス構造体に変換すること。
- プロセス構造体を詳細化する成果、情報項目および作業成果物の定義。
- 各プロセスの実施およびアセスメントの実施を支援する、基本プラクティスと解説の記述。
- モデリング&シミュレーションのコアプロセス構造体の実施を補完するために、Automotive SPICE®プロセス参照モデル（SUP.x、MAN.x など）から適切なプロセス構造体を採用および適応すること。
- 品質保証されたモデリング&シミュレーションを様々な産業分野に提供していく上で、既存の規格への適用性と整合性を確立すること。

	<p><b>担当者：</b> Martin Benedikt (<a href="mailto:martin.benedikt@intacs.info">martin.benedikt@intacs.info</a>) iNTACS“モデリング&amp;シミュレーション SPICE”WG リーダー</p>
---	---

## 国際的 SPICE コミュニティ/ネットワークからのお知らせ

### 2つのコミュニティが iNTACS 公式サイトに新登場(オーストリア、スロベニア/クロアチア/セルビア)

#### スロベニア/クロアチア/セルビア(SI/HR/RS)地域の Automotive SPICE® コミュニティ

2024 年に SI/HR/RS 地域の Automotive SPICE® コミュニティが結成されました。主要な自動車メーカーから 17 名が参加した初回の「顔合わせ」会議が 3 月に開催され、Automotive SPICE® PAM 4.0 の変更点が議論され、最新の intacs® 認証に関するニュースが紹介されました。また、今後議論すべき重要トピックが話し合われ、四半期ごとに会合を開こうということで意見一致しました。第 3 回会合は 9 月末に予定されています。詳細につきましては、地域代表の Damjan Ekert までお問い合わせください。

#### オーストリア地域 Automotive SPICE® コミュニティ

2024 年にオーストリア 地域の Automotive SPICE® コミュニティが結成されました。6 月にスロベニア/クロアチア/セルビア Automotive SPICE コミュニティの成功を受けて、オーストリアの Automotive SPICE® アセッサーとの初回会議も開催されました。今後は 4 か月毎に会合を開くことを決定し、議論や経験を交換したい重要トピックを特定しました。第 2 回会合は 9 月末に予定されています。詳細を知りたい方は、地域代表の Damjan Ekert までお問い合わせください。

**担当者：**Damjan Ekert ([damjan.ekert@intacs.info](mailto:damjan.ekert@intacs.info))

オーストリア/スロベニア/クロアチア/セルビア地域代表

## SPICE 関連カンファレンスのお知らせ

こちらの新しいコーナーでは、SPICE 関連カンファレンスのお知らせをお届けいたします。

カンファレンス	日付	場所	詳細
第 7 回 VDA Automotive SYS カンファレンス China	2024 年 9 月 4~6 日	上海	<a href="#">Link</a>
Korean SPICE Network カン ファレンス	2024 年 10 月 17~ 18 日	ソウル	<a href="#">Link</a>
第 1 回 Asian SPICE カンファ レンス (ASCON)	2024 年 11 月 21~ 22 日	名古屋	<a href="#">Link</a> and <a href="#">ASCON</a>

表 1: 今後の SPICE 関連カンファレンス

### Korean SPICE ネットワークカンファレンス

Korean SPICE ネットワーク(KSN)は、韓国における Automotive SPICE®コミュニティの促進を目的として 2016 年に設立されました。今年私たちは 10 月 17 日と 18 日にソウルで第 9 回年次 KSN カンファレンスを開催します。主なテーマは自動運転、サイバーセキュリティ、プロセスのケーススタディ、標準化です。オンライン参加はできませんが、ヒョンデ・起亜、Waymo、フォルクスワーゲン、VDA QMC AK13 などから、興味深く触発的なプレゼンテーションをいただけます。参加費は 750,000 KRW です。申込やお問い合わせは、[shkim@kaata.or.kr](mailto:shkim@kaata.or.kr) (英語)または [hsryu@kaata.or.kr](mailto:hsryu@kaata.or.kr) (韓国語)までご連絡ください。詳細は、iNTACS ページをご覧ください: [link](#)

### 初のアジア SPICE カンファレンス

私たち日本 SPICE ネットワークは、2010 年の設立以来初めて「Asian SPICE カンファレンス(ASCON)」を名古屋で 2024 年 11 月 21~22 日に開催することを、喜んでお知らせいたします。発表者には(アルファベット順) CARIAD、本田技研、ホライゾン、ヒョンデ・起亜、intacs、JAMA、JAXA、メルセデス・ベンツ AG、NIO、日産、サムスン電子、VDA QMC などが含まれます。この初となる記念すべきカンファレンスは、すべての intacs®アジア地域代表(中国、韓国、インド、日本、シンガポール)および intacs®アドバイザリーボードのメンバーによってサポートされています。

#### このカンファレンスに参加する 4 つの理由:

1. オンライン参加可能 - もちろん会場参加も大歓迎ですが、オンラインでの参加も可能なため、参加がしやすい。

2. すべて英語 - すべてのプレゼンテーションは英語で行われます。日本語訳はカンファレンス事務局より提供され、その他の言語も各国の ASPICE Network 事務局によってサポートされる場合があります。
3. 手頃な参加費(¥25,000(税別)) - オンラインでも会場参加でも同一価格です。カンファレンス終了後も数週間の間、録画ビデオにアクセスできます。
4. EE-EP & EE-AC の提供 - 参加者には EE-EP、発表者には EE-AC が提供されます。

申込やお問い合わせ: [tabuchi@biz3.co.jp](mailto:tabuchi@biz3.co.jp)、詳細は iNTACS ウェブサイトをご覧ください: [link](#)

## 認証機関からのお知らせ

### VDA QMC®からのお知らせ

Automotive SPICE® PAM/PRM 関連の VDA QMC®出版物や VDA®ガイドラインに対するご提案や変更依頼は、メールにて [info@vda-qmc.de](mailto:info@vda-qmc.de) まで、「AK13: …」と件名に記載して AK13WG にご提出いただけます。

	<p><b>担当者：</b> Dr. Jan Morenzin (<a href="mailto:office@automotivespice.com">office@automotivespice.com</a>)  Automotive SPICE® 認証機関</p>
--	--

## 免責事項、商標および商号

ニュースレターの登録やキャンセルは、intacs.info にログイン後、「プロフィール編集-ニュースレター/言語」にて行えます。

### 商標

商標の使用に関し、各パートナーと合意した以下の詳細についてご留意願います。

intacs®、Agile SPICE®、Automotive SPICE®、VDA QMC®、ECQA®は登録商標です。左記商標および関連ロゴの使用は、いかなる種類の証明書にも使用が禁止されています。

他の目的でロゴを使用する際には、必ず事前に当該権利保有者から書面による承認を得る必要があります。いかなる違反もアセッサー資格の喪失や、法的措置を引き起こす可能性があります。

アセッサー資格認証の初回および更新申請に関する「[アセッサー資格認証申請書](#)」中の記述にもご留意願います。




本文書にて使用されている商標：

- Automotive SPICE®, ASPICE®, VDA® および QMC® は VDA Verband der Automobilindustrie e.V., 10117, Berlin, DE の登録商標です。
- モデリング&シミュレーション SPICE は SETLabs Research GmbH, 80687 Munich, DE の登録商標 (EU)です。
- iNTACS®, intacs® および Agile SPICE™ は International Assessor Certification Scheme e.V. (intacs e.V.), 51147, Köln, DE の登録商標です。

## 翻訳

すべての翻訳は正式版である英語版ニュースレターに基づいています。英語版並びに全翻訳版とも intacs e.V.の著作物です。

本ニュースレターを翻訳してくださった翻訳者の方々に感謝申し上げます。

	<b>中国語翻訳者：</b> Yawen (Evan) Hou ( <a href="mailto:qchaier@126.com">qchaier@126.com</a> ) iNTACS “情報管理”WG メンバー
	<b>日本語翻訳者：</b> 蔡光浩 ( <a href="mailto:chekwangho@quantumassoc.co.jp">chekwangho@quantumassoc.co.jp</a> ) iNTACS 韓国代表
	<b>韓国語翻訳者：</b> Jeong Kee Kim ( <a href="mailto:jkkim@cnbis.co.kr">jkkim@cnbis.co.kr</a> ) Korean SPICE Network 副会長

## ご意見およびフィードバック

ニュースレターに関するご意見やフィードバックはおありでしょうか？

皆様からのフィードバックをお待ちしております！

Thomas Kömmerling & Team より

	<b>担当者：</b> Thomas Kömmerling ( <a href="mailto:thomas.koemmerling@intacs.info">thomas.koemmerling@intacs.info</a> ) iNTACS “情報管理”WG リーダー アドバイザリーボードメンバー
---	---

International Assessor Certification Scheme e.V. (iNTACS e.V.), Herderstr. 7, 51147 Köln, Germany